

R.I. District2610 . ROTARY CLUB OF UOZU

## 魚津ロータリークラブ 会報誌

2010 - 2011 年度 R 会長 レイ・クリングスミス

2010---2011 年度 魚津 R.C 会長 宮本 汎



### 第 2738回 例会報告

2010年 7月 23日

#### ゲストならびにビジター紹介

本日のビジターは、  
京都ロータリークラブ 中山永次郎様 です。  
(宇奈月グランドホテル取締役社長)



#### 誕生祝

該当者なし

#### 会長挨拶

今日も35度と大変暑く、朝から熱中症の患者さんが多く来ています。肝機能障害と腎機能障害を発症します。かなりの脱水と嘔吐、頭痛を伴い、倦怠感がでています。それも頑強な30代40代の方々です。みなさんもくれぐれも熱中症に気をつけて下さい。一番大切なことは食べることで寝ることです。不摂生のないよう脳を休める為、また成長ホルモンを出すためにも十分な睡眠をとって下さい。成長ホルモンは夜中の1時頃に最も多く出ます。その頃に休むようにして下さい。WHOでは睡眠が不足すると、乳がん、前立腺がん、心筋梗塞、脳梗塞、神経障害などが多くなります。おいしいものを一杯食べて休養をとり、この夏を乗り切ってください。



#### 幹事報告

青少年育成魚津市民会議より、一斉啓発キャンペーン実施協力について依頼がきています  
・7月例会案内 7月30日 会員増強月間卓話 辻(浩)君  
・7月SAA補助 小浜君、清水君 よろしく願いいたします。  
大城道雄さんへ「マルチプル・ポール・ハリス・フェロー」バッジの贈呈を行います。



#### 出席報告

本日の出席者 30名 出席率 90.90% 欠席者 3名  
メイクアップ済み、辻 英晴君  
2736回修正出席率 87.87%から87.87%



## ニコニコボックス

池上君 長い間休みました。無事退院しました。みなさまよりお見舞い等いただき、ありがとうございました。

朝野君 お祝いの御礼

宮本君 熱中症に気をつけましょう!

## 委員会報告

### 社会奉仕委員会 谷 副委員長

委員会の開催案内、地球環境委員会とインターアクト委員会が対象です。

8月2日(月)午後6時30分 万両にて



### 国際青少年交換委員会 中島(久) 委員長

8月6日から8月13日まで、ベルギーから38名の短期交換留学生が富山県へ来ます。大学生4名が魚津へ来て、魚津ロータリークラブで2名受け入れることになっています。今日の委員会で受入れできる方は手を挙げて下さい。よろしくお願いいたします。



## 本日の卓話

### 「風向計より」 生駒晴俊 君

北日本新聞日曜版の「風向計」のコーナーに、平成18年6月から今年の3月まで34回投稿しました。今年の1月31日に投稿しました「積小為大」について話しますと、これは大を為すには小を積み上げていかなければならないという意味です。平成16年6月に私が長年勤務しました「丸八」が50周年を迎え、私も古希を迎えたことから、報恩感謝の気持ちで二宮金次郎の石像を寄付しました。石像を披露するときに社員のみなさんにその意味を説明しました。二宮金次郎の教えのひとつに「どんなに荒れた土地でも希望を捨てずに真心を持って耕やし育てれば、必ず良い結果が出るものだ、人生も同じで希望と夢を持って歩んで下さい」小を積んで大を為す。大きいことをしたいと思ったら小さいことを！という内容のお話しをしました。

「二宮金次郎の一生」(エイコウ出版社)の記事の中で、偉大な金次郎の生涯を知りました。貧しい少年時代を過ごしたが苦勞しながら学び働いて農地改革などに尽力した。思想家・実務家であり革命的な政治家でありました。たくさんの財産を求めたが農地改革にすべてを寄付し、亡くなる時は畑はひとつもなくなっていました。



もう一点はH20.5.4投稿の「屋気楼の見える街」です。この年は魚津市と魚津商工会議所の創立50周年でした。それを記念してお金を出してもらい、諏訪神社の前に「屋気楼の見える街魚津」というタイル張りの文字

が入った石碑?を設置しました。そしてその両脇に13校下の子供たちに自分たちのふるさとの絵を夏休みに描いてもらいました。子供たちは一生懸命描いてくれました。今でもその石を洗いに行っています。その魚津のために私は「屋気楼恋歌」を作詞し、友人が作曲してくれました。9月に魚津でNHKのど自慢がありますので、どなたかこの歌を歌って下さい。

## 「薬」 谷川文紹 君

今年に入り、介護保険や訪問介護などをかなりやっています。看護師、ケアマネジャーなどの方々との連携をとりつつ介護の仕事を進めています。介護する側がいずれは介護されることになると思います。この会には介護をうけなくても元気な方がおられます。こういう方がベストな形だと思います。

私たちの職業(歯科医師)は、毎日血を見ない日はない、と言われていいます。歯を抜いたり、削ったり、歯茎を切ったりします。それに合わせて粉塵が舞います。感染の機会が多く危険を伴っています。毎日のように被爆しています。それを防護するために、マスク・ゴーグル、帽子、手袋などを使用しています。



抜歯した後、感染予防や痛みを和らげるために抗生物質とか鎮痛剤を出しますが、今の薬は非常によくできていて、的を得た抗生物質と副作用のない鎮痛剤を出すようにしています。今日はその鎮痛剤に固執して話しをします。エンセイズというステロイド性でないものがメインですが、今流行っているのがボルタリンとかロキソニンという薬です。アスピリンは全世界で売上がトップクラスでドイツのバイエルンという薬品会社が開発したものです。この薬には因縁があり、第二次世界大戦後に連合国に取り上げられ、各国の各会社で自由に販売できるようになりましたが、今はやはりバイエルン社がメインで作っているという状況です。このアスピリンは身近ではありませんが、かなり出回っています。アメリカでの消費が日本の50倍と言われていいます。アスピリンは「よく効く」と言われていますが、副作用で年間50万人が入院し、2000人以上が死亡しているのが実態、それにもかかわらずアメリカでは信用されている。なぜかという、脳梗塞や心筋梗塞などを予防するために血の塊を作らせないような作用がある、ということで日常的にアメリカでは飲まれています。アスピリンはバツファリンの中に含まれていると思って下さい。鎮痛剤というのは副作用が大きいので、女性や高齢者にはなるべく出さないようにしています。アセトアミノヘンは一般の風邪薬の中に含まれている鎮痛薬です。昔「保険金殺人」で使われました。ベンザとかパブロンとかの薬の中に入っています。大衆薬の中で唯一「自殺他殺が可能な薬」と言われています。(大きな声では言えませんが…) ワーファリンと併用して食べてはいけないのが納豆・クロレラ(青汁)などです。グレープフルーツジュースなどの柑橘製の飲み薬と血圧の薬と一緒に飲まない方がいいです。「座薬」を飲まれる方がいるので我々もよく注意しています。薬についてはみなさんも注意して服用して下さい。

以上